

上郡中だより 10月号

発行 上郡中学校
発行日 令和元 9.30
電話 52-0034
FAX 52-0413

<http://www.kamigori.ed.jp/kamityu/>

令和元年度「体育大会」 ～『虹色』のように輝いた～



上中60周年。実行委員中心に頑張った女子の華麗なダンス。



寺尾凧生・生徒会長を先頭に、堂々の入場行進。3年1組は学級旗の最優秀賞を獲得しました。



男子は集団行動に初挑戦。一糸乱れぬ動きと、3年生の集団交差は見事。



学級対抗リレーでバトンと思いをつなぐ!



ご声援、ありがとうございました

大縄跳びは上中新記録56回で烏田学級(2-1)が2年連続全校優勝



去る9月14日(土)、令和となつて最初の体育大会が盛大に行われました。来賓・保護者の方々が多数見守る中、岩屋華月・保健委員長の宣誓のあと、生徒たちは精一杯の競技や演技を行いました。上中の新しい体育大会の幕開けとなりました。

10月の主な予定

- 2日(水) 中間考査5日前 P.T.A理事会
代議員会・専門委員会
- 3日(木) 県総合文化祭(吹奏楽部3・2年)
- 4日(金) 英語検定 冬服移行期間最終日
- 5日(土) 近隣大会(ソフトテニス部) 6日
冬服更衣 全校朝礼なし
- 7日(月) 中間考査1日目(午前中)
- 8日(火) 中間考査2日目
- 9日(水) 3・4校時授業、防災教育(5校時)
- 10日(木) 地産地消事業(2年)
- 11日(金) 参観日(5校時)※6校時授業
- 12日(土) S.C講演会(6校時、保護者向け)
- 13日(日) 西播新人(野球・ソフトテニス)
- 14日(祝) 西播新人(野球・ソフトテニス)
- 15日(火) 鞍居まつり(吹奏楽部演奏)
- 16日(水) 赤穂郡新人(剣道)
- 17日(木) 赤ちゃんふれ合い学習(2年)
- 18日(金) 地産地消事業(2年)
- 19日(土) 漢字検定
- 20日(日) 西播新人大会
- 21日(月) 全校朝礼
- 22日(祝) 上郡中高生徒会合同活動(25日)
即位礼正殿の日
- 23日(水) 5時間授業
- 24日(木) 習熟度テスト(3・2年)
- 25日(金) S.C講演会(6校時、生徒向け)
- 26日(土) 西播総体駅伝大会
- 27日(日) 全校朝礼 集金日
- 28日(月) わくわくオーケストラ(1年)
- 29日(火) わくわくオーケストラ(1年)
- 30日(水) 45分×7時間授業(5/11/7)
- 31日(木) 合唱コンクール練習開始
ジュニア救急講習会(2年)

全国学力・学習状況調査の結果です

全体として全国平均を上回っています。

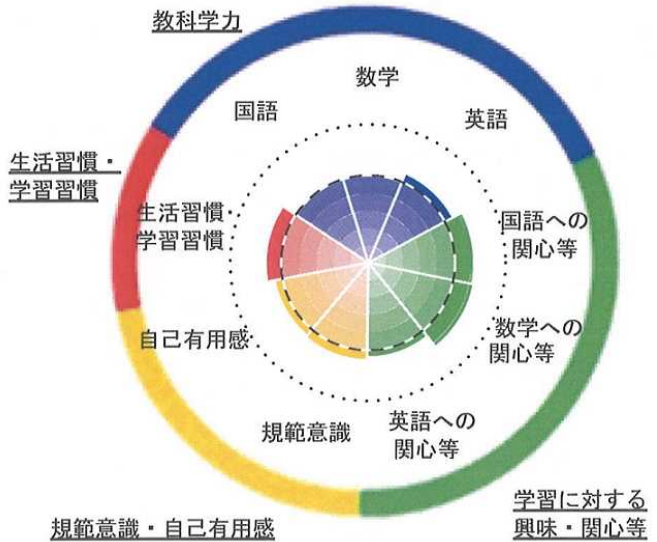
観点別では、「話す・聞く」の観点が高くなっています。文章を読んで、又は資料を見て解答する力がついていると思われま

す。授業の単元の最後に自分の考えを書く取組の成果も表れています。

一方で、文章を読み、適切な文章に書き換える力に弱さが見られました。推敲する作業や話し合い活動に力を入れ、適切な表現を身につけていきます。

国語

4月17日実施。一番内側の波線（-----）が全国平均を表しています。



全体では全国平均を上回っています。

特に「技能」の観点が高く、記述式で解答する問題の正答率が全国平均を上回りました。計算問題など普段の課題等で解き慣れている形式問題で正答率が上がりました。

領域別では「関数」に弱さが見られ、また「図形」は全国平均を下回りました。図形の性質を丁寧に押さえるとともに、根拠を示しながら論述できる力を養っていきます。

数学

英語

記述問題ではすべての分野において全国平均を上回りました。

特に「書くこと」の領域が全国平均を大きく上回り、授業での単語小テストや基本文法のドリル学習が成果となって表れました。

パソコン教室でヘッドセットをつけて一斉実施した「話すこと」の調査については、参考値ではありませんが、全国平均を下回りました。即興的な問題にすぐに対応して答えることは授業では十分に指導できておらず、英語を話すことに自信のない生徒は、解答の途中でやめたり無解答だったと考えられます。

与えられた題材に対して自分の意見や考えを「2文」以上の英語で表現する力を伸ばす必要もあり、自分の意見や考えを発信できるようにするため、「英語を使ってみたい」と思え、挑戦する授業の工夫と、言語活動に力を入れていきます。

学習への関心意欲

「好き」「大切」「わかる」「役に立つ」いずれの問いに対して肯定的な回答が多く、全国平均を大きく上回りました。

生徒質問紙

授業だけでなく、家庭学習において週末に評価コメントを書いて頂くなど、生徒の学習への励ましをしていただいている成果だと感謝しております。学習習慣の確立と学習意欲の向上に、今後もご協力をお願い致します。

規範意識、自己有用感、生活・学習習慣とも全国平均を上回っています。

規範意識については、「いじめはどんな理由があってもいけない」「人に役に立つ人間になりたい」が8割を越えています。

自己有用感では、「自分によいところがある」が全国値を10ポイント以上上回り、自尊心の高まりが見られます。

学習習慣では、「家庭学習をまったくしない」が昨年度に続き0%、「1時間〜3時間」が74%（全国60%）と習慣化が見られます。

生活習慣では「家の人と学校のことを話す」が高く、それが本校教育の後押しになっています。

今年度は特に「地域貢献」の質問で昨年度比+10ポイントとなり、学校目標が形となって表れています。学校として、今後も授業を通じた学力向上と、心豊かな生徒の育成に努めていきます。